

広報

かみごおり

さわやかに歴史と未来の出逢うまち

9月号

1994. No.306

(平成6年9月16日発行)

発行・編集／上郡町役場・広報委員会 ☎2-1111



待望の開業へ向けて着々と準備

智頭急行の試験運転

12月3日の智頭急行開業に向けて、現在車両の試験運転が行われており、8月30日からの性能試験運転では、初めて特急車両が上郡町内に乗り入れました。

このたび車両名も「はくと」に決まり、ブルーを基調とした美しい流線型の姿は、長年の夢をかなえるにふさわしい容姿で、開業の日を心待ちにさせるようです。

10月23日には、車両の展示会が行われる予定ですので、どうぞご期待ください。

[開業日まで訓練運転が続けられます。大変危険ですので、線路内には絶対に立ち入らないでください。]

★主な内容

- ・保健センターだより 2～3
- ・まちの話題 4～7
- ・スポーツニュース 8～9
- ・お知らせ伝言板 10～13
- ・歴史散歩 14

★人口のうごき(8月末現在、()内は前月比)

- ・人口 19,432人(-2)
男9,333人 女10,099人
- ・世帯数 5,831世帯(+14)

長年の地域医療の貢献に感謝!!

松田一雄さん(栄町)に感謝状贈呈

長年、赤穂郡医師会長をつとめられ、このたび退任された松田一雄さん(松田医院院長)に、地域医療向上の貢献に感謝し、八月十二日(金)、中尾町長から感謝状が贈呈されました。

松田さんは、昭和四十七年に赤穂郡医師会長に就任して以来、平成六年三月に退任されるまでの二十二年間、同会長として町ぐるみ健診や予防接種、健康教

育・健康相談の教室への医師の派遣など町民の健康に対する関心を高め、疾病予防に多大の貢献をされてきました。

また、上郡中学校、高田小学校、高田幼稚園、高田陽光保育園などの校医、園医として地域生徒の健康管理に日々つとめられ、保健行政にも積極的に取り組まれました。

これらの功績に対して感謝状



町長から感謝状が手渡されました

が贈呈されたものです。

赤・白・黄のヒガン花を咲かせよう!

竹万区老人会・子ども会がヒガン花を植栽

八月六日(土)、安室川法面(スポーツセンター前)に、竹万区老人会と子ども会の計九十人が参加し、ヒガン花の球根を植えました。

これは以前から、同老人会がふるさとの川を美しくと、草刈りなどの環境整備を行い、自生しているヒガン花の球根を増やしながらか植栽し、河川愛護につとめられているものです。

当日、大変暑い日差しの中で、お年寄りがくわで穴を掘り、子どもたちが球根を埋めていき、協力し合いながら一生懸命に作業を続けました。みなさん、汗びっしょりになりながら、約二千個の球根を植えました。

また、ふるさと創生事業として、黄色と白色の花が咲く球根を提供したほか、試験的に新種の球根も植えられました。法面



子どもたちも一緒に球根を植えました

いっばいに、色とりどりの花が咲きほこる開花時が楽しみです。

全国高校総体で見事優勝!!

硬式テニス、浅越しのぶさん(高田台)

去る、八月七日に富山県で行われた全国高校総体女子硬式テニスシングルの部で、高田台二

丁目の浅越しのぶさん(二丁)が、猛暑の中、連日熱戦を繰り広げ、見事全国優勝に輝きました。

今年一月に行われた全日本選抜室内選手権大会でも、女子シングルの部で優勝するなど、高校テニス界では実力ナンバーワンと高く評価されています。

浅越さんは、高田小学校を卒業後、園田学園中学に進み、現在、園田学園高校(三年)テニス部に所属しています。光国監督の話では、六年前に同校を卒業し、世界で活躍中の伊達公子さんとは、素質や技術の面でも同レベルだそうです。卒業後の進路については、大学

進学かプロ入りか、大いに注目されています。

浅越さんとテニスの出会いは、スポーツセンターのテニス教室にお母さんと一緒にについていくうちに、テニスのおもしろさを知り、やがてテニスの魅力に取りつかれて小学校二年生からソフトテニスを始めました。小学校高学年では、すでに全国大会に出場するなど頭角を現わすようになり、現在も、持ち前の根性と素質でがんばっています。今後のご活躍を期待し、皆様のご声援をお願いします。



今後の活躍が楽しみです ご声援をお願いします